

第8回臨書展 【大賞】

主催 一般社団法人日本書字文化協会
後援 外務省、青梅市、中国大使館文化部
東京都青梅市日本中国友好協会
中国書法学院、国際芸術家連盟
NPO 法人日中文化交流促進会
中国国立南京芸術学院日本校
蘇州・寒山寺、蘇州吳昌碩研究会

東京都・青梅市立第二中学校 3年
関口 美夢

心地よく書いた作品で受賞

この度は、「大賞」という名の通り大きな賞をいただき、ありがとうございました。

何かに取り組む際、後悔しないよう最後までやり抜くことを心掛けています。書写書道では、練習を積み重ねて最後にいい作品が書けることもあれば、最後に崩れて仕上がらない時もあります。特に臨書展のような作品仕上げは、墨量や筆の開き、流れや息遣いが一枚ごとに変わるため、先生から、最後がいいとは限らないので、途中でもまとまった作品はとっておくようにとよくアドバイスをいただきます。今回最後は時間に焦りを感じたのかどうしても上手く書けず、自然と涙が溢れ、気持ちを整理できませんでした。最後より数枚前の作品を出品し、やり切った感覚を掴みきれずにいましたので、今回の受賞は大変嬉しいものでした。同時に、ふうっと息を抜いて心地よく書けた作品だったのだと感じましたし、これからも作品づくりを楽しもうと思います。